

国保連だより

第44号

東京都国民健康保険団体連合会

目次

磁気媒体により請求する保険医療機関等の皆様へ【お願い】	1
レセプト作成の留意点について【お願い】	2
レセプトの請求について【お願い】	4

◆磁気媒体により請求する保険医療機関等の皆様へ【お願い】

1 レセプトの提出は「オンライン請求」が便利です

本会では、磁気媒体で請求をされている保険医療機関及び保険薬局の皆様には、利便性の高いオンライン請求をお勧めしております。

- (1) 毎月5日から7日は8時から21時まで、8日から10日は8時から24時まで受付ができます。
- (2) 送信時に簡易チェックでエラー内容が確認でき、修正することができます。
- (3) 本会からの返戻レセプト、増減点連絡書、返戻内訳書をオンラインで受け取ることができます。
- (4) 返戻レセプトデータを修正してオンラインで再請求することができます。
- (5) 前月までに請求したレセプトの再審査・取下げ依頼をオンラインで提出することができます。

オンライン請求では、送信後に請求内容等に誤りが発覚した場合でも、10日まで再送信することができます、大変便利です。(再送信される場合は本会にご連絡願います。)

なお、受付不能(L2000番台のエラー)及びASP点検の結果「エラー一分を除く」で送信した場合は、エラーデータを修正して12日まで再送信が可能です。

【問い合わせ先】

《レセプトの提出に関すること》

* 医科⇒審査第2部

事務審査第1課、第2課、第3課

03-6238-0011(代表)

(電話交換手に「〇〇区、市町村(貴保険医療機関等所在地)を担当している課」とお伝えください)

* 歯科⇒審査第2部 事務審査第4課 03-6238-0300(直通)

* 調剤⇒審査第2部 事務審査第4課 03-6238-0382(直通)

《オンライン請求の届出に関すること》

システム管理部 システム管理課

レセプト電算係 03-6238-0456(直通)

◆レセプトの請求について【お願い】

1 コメントコードの入力なし並びに入力誤りレセプトの取扱いについて

コメントコードの入力がないレセプト(L4エラー)並びにコメントコードの入力が誤っているレセプト(L3及びL4エラー)については、保険医療機関等への影響等を考慮し、これまで記載要領通知別表 I に定める記載事項が記載されていると明確に確認できる場合にあっては原則、請求どおりとする取扱いとしておりました。

今般、コメントコードの記録開始月である令和2年11月審査分と比べこれらの対象件数が減少している状況を鑑み、今後はコメントコードの入力が無いレセプト並びにコメントコードの入力が誤っているレセプトについては、当該内容が明確に確認できる場合であっても原則、**返戻**といたします。

については、特にエラーコードが以下のものは確認の上訂正し、ご請求願います。

エラーコード	オンライン関係帳票メッセージ 確認試験結果リストメッセージ
L3303	存在しない摘要コード(診療行為コード、医薬品コード、特定器材コード又はコメントコード)が記録されています。
L3390	コメントの文字データに外字が含まれています。
L3393	存在しない修飾語コードがコメントに記録されています。
L3403	当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていないコードであるため、使用できません。
L3409	当該調剤年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていないコードであるため、使用できません。
L3427	当該コメントコードの文字データが誤って記録されています。
}	}
L3461	存在しない修飾語コードが摘要レコードコメント3に記録されています。
L3471	調剤レセプトでは使用できないコメントコードが記録されています。
L3472	コメントの文字データに外字が含まれています。
L3651	摘要欄に調剤レセプトでは使用できないコメントコードが記録されています。
}	}
L3655	摘要欄に記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。
L3874	文字データの記録が必要なコメントコードですが、文字データ及び歯式が記録されていません。
L4411	選択式コメント(記載要領別表1「レセプト電算処理システム用コード」欄のコメントコード等)の記録が必要な摘要コードが記録されていますが、対応するコメントコード等が記録されていません。
L4499	コメント文字データの記録は不要です。

【問い合わせ先】

審査第1部 審査共助管理課 03-6238-0273(直通)